



防犯ふくおか

発行編集

公益社団法人 福岡県防犯協会連合会

〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
福岡県警察本部内
TEL 092(633)3221
ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
印刷 白木メディア株式会社
TEL 092(623)8355

夏です! チカン・性犯罪に注意しましょう!

例年、夏は、女性を狙うチカン・性犯罪が多発しています。深夜一人で歩いたり、暗い夜道や人通りの少ない道を通ったりしていませんか。暑いといって窓等の戸締りをしないで就寝することはありませんか。また、電車・バス等での通勤・通学中に不快な思いをしたことはありませんか。

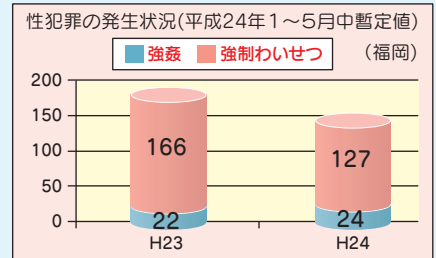
自分だけは被害に遭わないという思いは危険です。女性のみなさん「危険はいつも背中あわせ…」という意識を持って、チカンや性犯罪に遭わないよう、日ごろから防犯意識を持って、スキをみせないことが大切です。

性犯罪の特徴

- 本年5月末現在の性犯罪の発件数は、151件で前年同期と比べ37件(20%)減少していますが、昨年は夏から秋にかけて多発しています。
- 被害者の多くは10代から20代の女性です。
- 時間帯は、周囲の目が少なくなる夕方から深夜、明け方での被害が目立ちます。
- 被害の場所は、道路上やマンションなどの住宅で多く発生しています。

犯人はあなたを狙っています!

- 犯人は、郵便物や洗濯物等で女性の一人暮らしかどうか確かめ、単独で行動している警戒心の薄い女性を狙っています。
- ベランダや玄関などのカギが掛かっていない場所から侵入する。
- 被害者をつけて行き、人目のない場所で襲う。
- 自宅玄関でカギを開けた瞬間、室内へ押し込み犯行におよぶ。
- 住民を装って侵入しエントランスやエレベーター内、非常階段等の死角となる場所に連れ込む 等



自分の身を守るための 防犯ポイント

夜道ではスキを見せない!

- 帰宅する際には、友人や同僚と一緒に帰りましょう。
- タクシーで帰るときは、玄関口まで乗り付けましょう。
- 携帯電話をしながら、音楽を聴きながら歩かないようにしましょう。
- 遠回りでも人通りの多い、明るい道を選びましょう。
- 周囲を警戒していることをアピールしましょう。



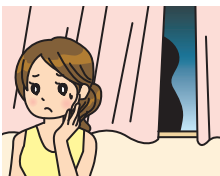
エレベーターでは常に警戒!

- 乗る前に周囲を確認しましょう。
- 知らない男性が乗り込んで来たときは、外にでるか次の階で降りましょう。
- いつでも非常ベルが押せて周囲が見える場所に立つようにしましょう。



自宅ではカギかけを習慣づける!

- 帰宅して玄関のカギを開けるときは、周囲を確認しましょう。
- 帰宅したら靴を脱ぐ前に玄関のカギをかけましょう。
- マンションの高層階でも窓には必ずカギをかけましょう。
- 寝る前には、必ず玄関や窓のカギを確認しましょう。



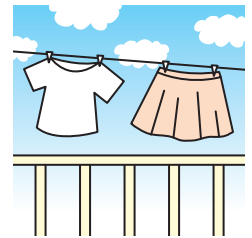
日常生活では油断しない!

- 防犯ブザーなどの防犯グッズを身につけましょう。
- 見知らぬ訪問者には、ドアチェーンをかけたままで対応しましょう。
- 携帯電話やインターネットで知り合った人には簡単に会わないようにしましょう。
- 不用意に携帯電話やメールアドレスを教えないようにしましょう。



一人暮らしでは気を配る!

- 表札や郵便受けにフルネームを表示しないようにしましょう。
- 住所・氏名など個人情報が分かるものは必ず裁断しましょう。
- 窓に取り付けるカーテンの色や柄に気を配りましょう。
- ベランダに干す洗濯物には気を配りましょう。

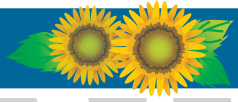


～犯人が犯行をあきらめる場合～

- 人通りが多い。
- 時々振り返るなど、対象者の警戒心が強い。
- 一人ではなく複数で行動している。
- 防犯ブザー等を使用できるよう目立つように持っている。

性犯罪等に遭わないために 日ごろから防犯対策を 身に付けましょう!

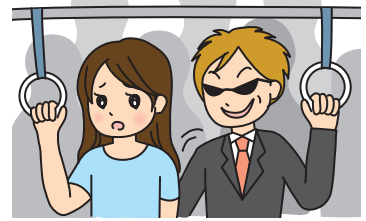
夏本番! チカンと盗撮に気をつけて!!



夏は、露出度が高くなり、ついスカートも短くなりがちです。このため、電車内でのチカンやスカート等の中を盗撮されるおそれがあります。女性のみならず、次のことに気をつけて被害に遭わないよう注意しましょう。

チカンの防犯対策

- 服装等にも気を配りましょう。露出度の高い服装等は危険と言えるでしょう。
- 電車等の中では、周りをよく見ておくことも必要です。
- 混雑する電車内では、座っている人の目の前等、人目につきやすい場所を選びましょう。
- 混雑したら移動することも困難ですが、バック等の手荷物で身体をカバーするなど工夫しましょう。
- 犯人は、乗車前から狙いを定めていることもあります。乗車車両を変えてみることも予防の一つです。



盗撮の防犯対策

- 電車内でつい居眠りをしそうときは、膝にバックを置くなど工夫しましょう。
- 書店やコンビニ店内など雑誌や商品に見入っている女性は狙われやすいようです。立ち読みで夢中になると周囲への注意が薄れがちになります。警戒心を忘れないようにしましょう。
- 階段やエスカレーターを昇るときは、段差があるので「見上げられる」という状態になります。バック等で後ろを隠す、横向きになるなど工夫することが必要です。
- イヤホーンを付けて音楽を聴いたり、携帯電話に夢中になっている女性は、注意力が緩慢となり、ターゲットになりやすいといえます。十分に注意しましょう。
- 最近は、超小型のカメラをカバン等に取り付けて隠し撮りするケースもあります。時々振り返って、確認するなど注意が必要です。



この夏は **注意!!** ひったくり多発中!!

夏は、外出する機会が増え、帰宅が遅くなるため、それを狙ったひったくりの発生が多発する傾向にあります。被害防止を図るためには、「自分の身は自分で守る」という意識を持って行動することが大切です。



カエル作戦 実施中です!

狙われている!

- ★自分は大丈夫と思っていませんか?
- ★カエル作戦で、3つのことを守りましょう。

バイクの音が聞こえたら **ふりカエル**

歩きながらの携帯使用は **ひカエル**

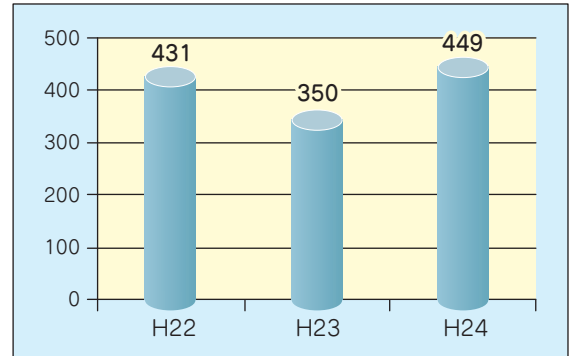
バッグは車道と反対側に **もちカエル**

最近の発生実態(4月末までの発生件数から)

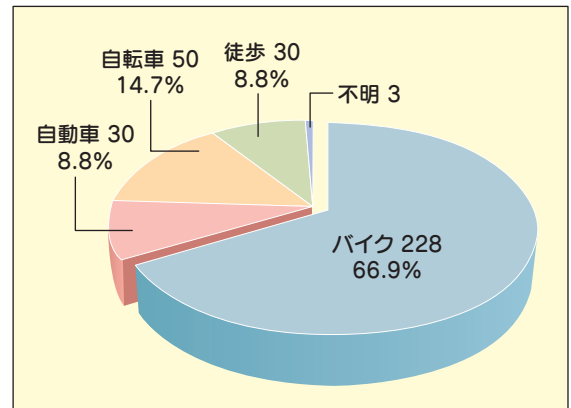
- 発生時間は、18時から0時が全体の約60%を占めています。
 - ・ 20歳代は 20時～2時の被害が約76%
 - ・ 60歳以上は 10時～18時の被害が約58%
- 被害者の年代別では、60歳以上が約28%、20歳代が約27%を占めています。
- 福岡地区が約70.8%、北九州地区が約23.4%発生しています。(5月末現在)

ひったくりの発生件数(H24年5月末現在)

県内の本年5月末現在の発生件数は、449件で、前年同期に比べ99件増加しています。



★犯行使用車両(4月末までの発生件数から) 約70%がバイクを使用して、犯行に及んでいます。



「福岡県少年非行防止大会」の開催

6月30日(土)、福岡市早良区百道2丁目の早良市民センターにおいて「第33回福岡県少年非行防止大会」が開催され、少年警察ボランティア団体等約500人が参加しました。

オープニングに県警音楽隊による演奏が行われたあと、式典に入り、菱川県警本部長等のあいさつ、青少年の非行防止及び健全育成に功労があった個人・団体等の表彰が行われました。

次に、少年警察ボランティア等の立ち直り支援等に関する活動報告が行われ、引き続き、実業家の岡本達也氏、コラムニストの吉永拓哉氏

による「オレ等のセカンド・チャンス!～いま言える、立ち直りの機会とは」をテーマにトークライブが行われました。大会は大きな盛り上がりを見せ、参加者全員で非行少年の立ち直り支援と非行少年を生まない地域社会の実現に邁進することを宣言しました。



善行少年の表彰

くらしの110番 訪問での貴金属取引には 注意しましょう!

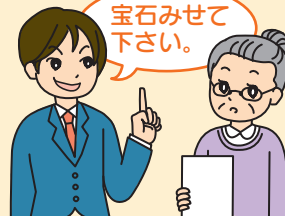
★相談事例

Aさんは、貴金属の買い取りで訪問してきた業者に宝石を売りたいと思って見せたところ、「他にも宝石があれば無料で査定しますよ」と言われた。全ての宝石を見せると「高価な物があるので、持ち帰り査定し、後日持参します」と言われ、全ての貴金属を渡してしまった。

その後不安になり名刺先に連絡したが通じず、連絡が取れない。(70歳代 女性)

★処理結果

契約書面や預り証もなく、名刺先にセンターから連絡をしましたが、電話は使用されておらず、連絡が取れないため、警察に被害届を出すように助言しました。



◎アドバイス

- 最近、高齢者を狙った貴金属の買い取り商法が問題になっています。
- 事例のように業者が自宅に訪問して来ますが、消費者が売り手となり利益を伴う契約は、特定商取引法の適用がないのでクーリングオフができません。訪問して来た業者が本当に査定できるかも怪しいものです。
- また、後になって「やめたい」と申し出ても「すでに処分した」と言って取り戻せない事がほとんどです。
- 買い取ってもらうつもりがなければ、きっぱりと断りましょう。簡単にその場で取引をしないことが大切です。

【資料提供～福岡県消費生活センター】



今後とも、現在の取り組みの継続と青少年の非行防止はもとより、交通災害や犯罪被害のおきない安全・安心な地域づくりを目指した活動を続けていきたいと思えます。

この活動は、早期非行の芽摘みを含い言葉として、メンバーの多くが昼間勤務を終えての夜間補導にもめげずに励んでいます。

私たちの部会員は、総勢70名で、「学童補導班」「駅周辺補導班」「夜間巡回班」の三つの班に適材適所の人員を配置して児童の登下校時の交通安全指導や駅周辺では乗車マナーの呼びかけなどを定期的に行っています。夏休みの夜間巡回は区内の公園・神社・コンビニ・海岸等を青パト4台に分乗して巡回しています。特に少年の喫煙や夜更かしなどについては注意を払っています。

- ◎団体名 仲津校区補導部会
- ◎活動地区 行橋市仲津校区(対象30区)
- ◎活動内容等



今年の4月7日には、子どもと女性を犯罪から守ることを目的として、通学路とJR教育大前駅周辺に防犯カメラ14台が設置されました。

これからも、学童の登下校時の見守り活動を行い、子どもたちの健全育成と安全確保に努めていきたいと思っています。

私たちの団体は、校区の犯罪の発生を防犯活動の中で減らしていくことが重要課題と考え、平成19年に青パト2台を導入し、防犯パトロール活動を開始しました。現在では、パトロール要員が100人を超え、年間のパトロール回数は225回、延べ400人が参加しています。

夏休みや年末年始には、教育大前交番のバトカーと帯同してパトロールを行い、また、子どもやお年寄りを対象とした防犯講習会にも力を入れ、地域住民の防犯意識の高揚と動機づけに心がけています。

- ◎団体名 赤間地区コミュニティ運営協議会
- ◎活動地区 宗像市赤間小学校校区
- ◎活動内容等

地域の力 頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介 (ペンフレター)

